

# 「建設労働者処遇改善の論理と実践」

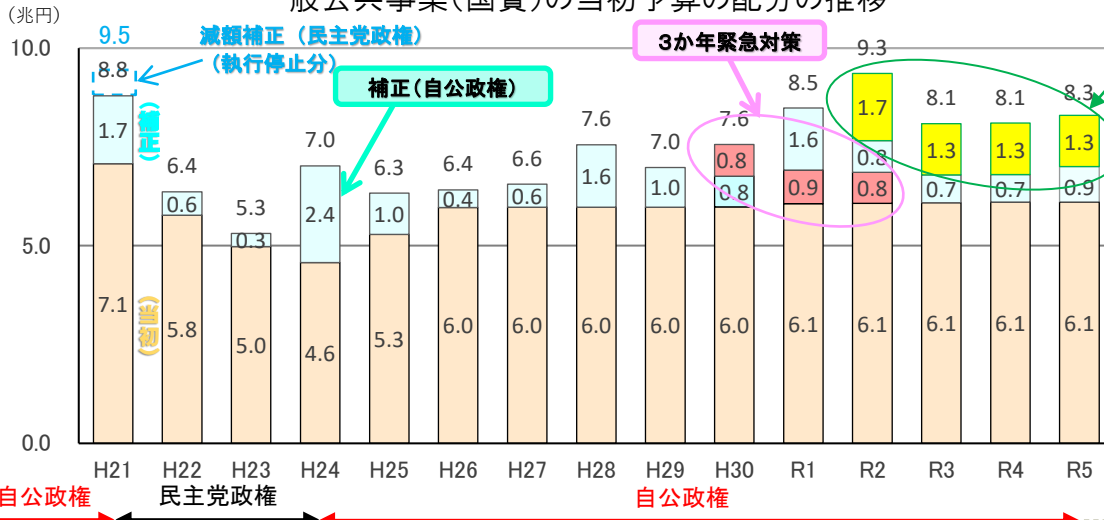
～新3K（給料、休日、希望・ユメ）、新4K（プラスカッコ良い等）の職場に向けて～

自由民主党国土強靱化推進本部本部長代理  
参議院議員(全国比例区) 佐藤のぶあき

## [事業量の確保・成長の推進] 測量・設計業

### 1. 国土強靱化がようやく定着、令和3年度から7年度まで5か年加速化対策(P83~98)

一般公共事業(国費)の当初予算の配分の推移



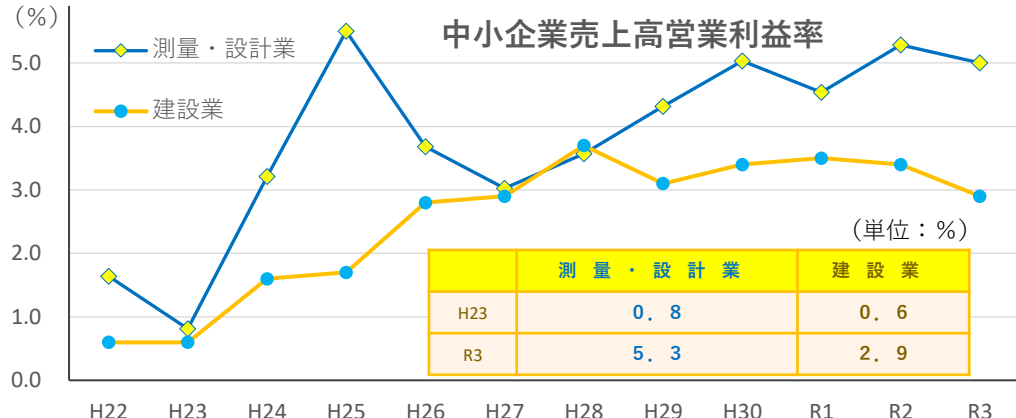
5か年  
加速化対策  
補正で1年前倒し

H24	4.6兆円
R2	6.1+0.8兆円
R2 / H24	1.5倍

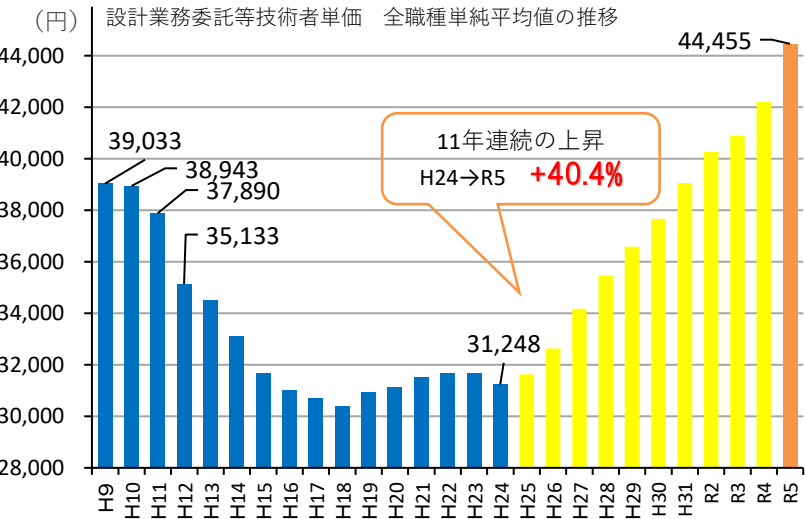
## [質の改善・新3Kに向けて分配の充実]

2. 測量・設計等も平成19年に低入札調査基準を導入。以降5回上げた(P165~170)
3. 測量・設計等も品確法の対象に追加(P175~180, 195~199)
4. 積算価格の推移 (P176, 177)
5. 建設産業は赤字続きだったが24年度(自公政権で補正)以降若干改善(P171~180)

年度	価格 (百万円)	低入基準 (%)
H10	13	-
H19	10	69
R5	13	79.5



### 6. 技術者単価を上げた(P149)



### 7. 従業者賃金も上昇(P181~186)

